

# 僕と君とこの世界



春之進

真昼の空

---

空へラッパ

高く高く吹いて

踊る大蛇のうろこ雲

渡っておいで

タンバリン持って

白い月の友達

夢見がちにジャンプ



宇宙のはなし

---

宇宙の台風

星にもまれて消えた

クジラは地球と

幻について話すんだって

夢の終わりは

誰かの頭の上ですか？

カラスもたまには

ツーと言いたい

部屋

---

遠ざかるものは

時間

思い出

大切なあの人

暗闇の中

残ったのものは

砂上の楼閣

突っ込んで破壊

空っぽの部屋

ひび割れた手鏡

映る自分

醜くても 綺麗でも

これが原型

一息入れたら

また作ろう

どんな部屋にしようか

春の支度

---

とととんとん

風きり虫が 風切った

かわりにうっかり花粉症

くしゃみひとつで飛んでった

虹色の種 ついばんで

尾に花咲いたヒヨドリは

今年の花見の主役です

春の支度

出来ました

僕の庭

---

ぽっちゃん ぽっちゃん

水の音

はじけて飛んだ

月の影

僕のお庭の

水平線

きらきら光って

消えてった

ゆらゆら揺れる

波間のドレス

「きれいね」

君が笑った

迷子

---

迷子の迷路は

明るいうちに 解きましょ

曲がって転んでぶつかって

鏡の向こうは傷だらけ

闇夜のしずくが

ポチャンとはねたら

鏡の向こうは なにもない

さあさあ良い子は

お休みなさい



泡の中

---

ぶくぶく泳いで

泡の中

ここがどこだか

わからぬけれど

はじく波間が

美しい

まとう白さに

見惚れていても

掴めはしません

泡だもの

ぶくぶくぶくぶく

泡の中

どこに居たって

同じこと

泳ぎきるか

そのまま沈むか

それはわたしが

決めること

水の花

---

水の間隙に咲いたお花は

空へとばしましょ

遠く 高く

ふわふわとんで

みんなのもとに届くよ

途中でパチンと散ったなら

風になって

あなたの髪をなでるよ

むかし語り

---

緊張して

唾を飲んだら

海の水が消えました

仕方ないので 魚たちは

空を飛んでいきました

虹を目指す旅人は

宝など無いと知っています

むかしむかしの未来の話

おくりもの

---

あたたかい風

ふんわり

僕のこころを包んで

おくるよ

たんぽぽの綿毛

お供につけて

ありがとうの小包

君のもとへ



